

ポーラスコンクリートのフレッシュ性状評価方法に関する一提案

松本 宏哉^{*} , 内田 寿久^{*} , 湯浅 幸久^{**} , 畑中 重光^{***}

by Hiroya MATSUMOTO, Tosihisa UCHIDA, Yukihiisa YUASA, and
Shigemitsu HATANAKA

コンクリート工学年次論文集, Vol.25, pp.1211-1216 (2003)

ポーラスコンクリートの結合材を評価方法する新たな方法として、ポーラスコンクリートに一定容量比の水を加えて、結合材を洗い落とすことで得られたスラリー状モルタルとポーラス

コンクリートから強制振動により分離したモルタルのフロー値との関係を調べた結果、加水によりスラリー化したモルタルとポーラスコンクリートに付着するモルタルに高い相関が得られた。この結果から、粗骨材投入前のモルタル及びポーラスコンクリートに付着したモルタルのフロー値を、洗い出しにより分離したスラリー状モルタルから推定できる可能性が得られた。

*三重県生コンクリート工業組合技術管理部

**材料技術グループ

***三重大学工学部